

自然観察ガイドブック「芦屋の自然」 第3刷を発売します

環境課 ☎38-2051

平成20年3月の発刊以来、好評をいただき、残部わずかにつき、このたび、「南芦屋浜の自然」の項を新たに設けるとともに、写真も大きく見やすくなりました。



※「芦屋の自然」は、市役所地下1階売店および、北館1階行政サービスコーナーで販売（定価500円）

「芦屋の自然(第3刷)」から、芦屋山地の貴重な自然財産 ●●●●いもり谷湿地といもり池をご紹介します●●●●

奥山貯水池からゴロゴロ岳方面に向かうと、道に平行に谷があります。これがいもり谷です。道沿いに南にたると左手にいもり谷湿地があります。

このいもり谷湿地は、芦屋で独特の生物の残っている貴重な湿地です。初夏の頃には、絶滅危惧種のトキンウが花を咲かせ、わが国最小のハッチョウトンボが飛び交います。

いもり谷湿地



いもり谷湿地

いもり谷をさかのぼると山間にフェンスで囲まれた小さな池があります。この池が通称「いもり池」です。

いもり池

「サギソウ」絶滅危惧種
純白のサギが、まさに翼を広げて舞い降りようとしている姿に、そっくりな、優美な花を持つラベンダー、花期は八月中旬頃です。



サギソウ

一見、何の変哲もない池ですが、この池には水鳥の生息地といわれるサギソウが息づいています。

北の寒地性のサギソウがわずかに標高五百メートルあまりの芦屋の山地に生息していることは、極めて珍しく、近畿地方でも自生地は九カ所しかなく、いもり池のサギソウは、植物科学的にも日本での分布上の西限にあたり、絶滅危惧種で兵庫県の貴重種にも指定されています。

※このたび、いもり池を囲うフェンスにいもり池の案内プレートを設置しました。



いもり池



ヒツジグサ
スイレンの仲間、サギソウの花が咲く頃、池の水面に小形のクリム色のかわいい花を咲かせます。芦屋では、このいもり池にしかない貴重な植物です。花期は六月〜九月頃です。

ヒツジグサ



サギソウ

芦屋市聖苑(火葬場)からのお願い

故人の愛用品や思い出の品などの副葬品を、棺の中にお納めされると、火葬の際にご遺骨を傷つけたり、ご遺骨に付着することがあります。有害なダイオキシン類の発生や、火葬炉の故障の原因ともなりますので、次のような副葬品は棺の中にお納めにならないように、ご協力をお願いします。

- プラスチック製品・化学繊維製品(釣竿・ゴルフ用品・テニスラケット・化繊の洋服・おもちゃ・人形・マージャンパイなど)
- ガラス製品・金属製品・陶磁器類(ビン類・缶類・眼鏡・腕時計・硬貨・貴金属・茶碗など)
- 燃えにくいもの(布団・毛布・書籍類・ドライアイス・果物など)
- 危険物(スプレー缶・ガスライター・電池など)

問い合わせ 聖苑管理事務所 ☎25-2478

ペットのマナーを考えてみませんか？

問い合わせ 環境課 ☎38-2050

私たちが社会で生活するには、周りの人に迷惑をかけないように「マナー」を守ることが必要です。家族の一員として生活しているペットも同様です。ペットを飼っているかたは、大切な家族(ペット)を守るためにも、周りに迷惑をかけないように、より一層の心配りをお願いします。

ワン！ポイントマナークイズ 次の行為はマナーを守れていますか？

【Q1 公園や河川敷など公共の場所で犬をつながずに遊ばせている。】

A1 × 犬を放して、ちょっと目を離れた隙に、交通事故にあったり、人をかんだり、ペット同士のけんかに巻き込まれる、というような事故・事件が増えてきています。「うちの子は大丈夫」と思っていませんか。被害にあったほうも、あわせたほうも不幸です。そんなことにならないためにも、多くのかたが利用し、行き来する場所では、必ずリードなどでつないで散歩させましょう。

【Q2 植木や門柱におしっこをかける。】

A2 × 植木によっては枯れたり、門柱の素材によっては、しみになります。外でおしっこをしてしまった場合は、ペットボトルなどに水を入れたものを持ち歩き、かけて薄めましょう。排泄は散歩前に自宅でするようにしつづけることをおすすめします。

【Q3 植栽帯などの土のところにふんをさせてそのまま放置する。】

A3 × 動物のふんはそのままでは肥料にはなりません。また、路上などに放置されたふんは、通行人に迷惑となります。外でふんをしてしまった場合は、必ず飼い主が持ち帰りましょう。

これは、ほんの一例で、他にもマナーを考えなければならないことはたくさんあります。他人を思う心がマナーにつながりますので、皆さんが気持ちよくすごせるように、お互いが気をつけましょう。



ニャン！ポイントマナー

- ①猫たちにとって、街中は危険がいっぱい。昔と違って車の交通量は多く、また伝染病の危険もあります。大切な家族として暮らしている猫たちのためにも、室内飼いにしましょう。
- ②不妊・去勢手術はかわいいそうと思いませんか。不妊・去勢手術は、猫にとっても飼い主にとってもたくさんのメリットがあります。動物病院に相談し、早期に手術を受けましょう。

【メリット】

- ◆発情期がなくなり安定した生活 ◆性ホルモンに起因する病気の予防
- ◆性ホルモンに起因するマーキングなどの問題行動の発生率低下 ◆繁殖制限

- ③万が一のときのために飼い猫には名札をつけましょう。

もしペットが迷子になったら

すぐに環境課(☎38-2050)/兵庫県動物愛護センター(☎06-6432-4599)/芦屋警察署(☎23-0110)へ連絡しましょう。



飼い主のいない猫と 平和に共生できる社会をめざして

◆TNR活動について◆

本市では、不幸な猫をこれ以上増やさず、地域での猫のトラブルを解消していく方策の1つとして、飼い主のいない猫に不妊手術を実施する「TNR活動」に平成21年度から助成を行っています。

芦屋動物愛護協会がこの4年間に実施したTNR件数は、640頭を上回っており、そろそろTNRの効果が表れ始めているのではないかと期待しています。

◆過去4年間の市内TNR実施頭数◆

平成21年度・・・153頭(オス75頭/メス78頭) 平成22年度・・・228頭(オス125頭/メス103頭)

平成23年度・・・132頭(オス61頭/メス71頭) 平成24年度・・・136頭(オス66頭/メス70頭)

※助成金で足りない分については、当協会の動物愛護基金を利用しています。

◆TNRの申し込みと流れ◆

- ①電話で担当窓口へ申し込む。環境課(☎38-2050)または経済課(☎38-2033)
- ②担当者が現場の確認と生息頭数の調査を実施
- ③状況によっては、捕獲前の準備(数日間の餌付け)が必要な場合もあり
- ④頭数に応じた捕獲器を設置(1回で捕獲可能な頭数は10頭位)
- ⑤病院への搬送と手術の実施(手術済みの印として、麻酔下で耳先にV字カットを入れる)
- ⑥病院から搬送し、猫の写真を取った上で元の場所へ戻す(入院は1泊～数泊)



市民の皆さんへのお願い

かわいそうだからと言って、飼い主のいない猫に無責任に餌を与え続けると、繁殖力の強い猫は、ネズミ算式に増えてしまいます。猫には不妊・去勢手術を受けさせ、周囲が不衛生にならないように気をつけて、地域のトラブルに発展しないように心掛けましょう。飼い主のいない猫への手術については、担当窓口にご相談ください。手術を受けた猫は、一代限りの命で繁殖はできません。そんな猫の存在を同じまちに住むものとして受け入れ、平和的共存ができる社会を作っていきたいと願っています。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ 環境課 ☎38-2050/芦屋動物愛護協会事務局 ☎38-2033(経済課内)